

課 程	博士課程前期課程	コース	経済学専修コース
科 目	日本語	問 題	問題 1

出題の意図	<p>設問 1、2：経済専門分野の概念や事物を表す語彙・表現の理解力を求め、日本語の専門用語の語彙力、表現力を問う。</p> <p>設問 3：経済専門分野の概念や事物を表す文章の読解力を問う。</p> <p>設問 4、5：経済専門分野の概念や事物を表す文章の読解力と理解力を求め、日本語の文章力を問う。</p>
-------	---

解答例（解答のポイント）		
設問 1	①すうせい	②激減
	③ぎゃくてん	④堅調
	⑤きず（く）	⑥かっせいか
	⑦ひへい	⑧振興
	⑨きばん	⑩あつれき
	⑪地道	⑫いっちょういっせき
	⑬客層	⑭まいきよ
	⑮構図	⑯かっとう
	⑰いとな（む）	⑰過剰
	⑱容量	⑱じゅうたい
設問 2	㉞パンデミック	㉞インバウンド
	㉟アウトバウンド	㉟ポストコロナ
設問 3	3.	
設問 4 問 1	<p>下記の趣旨の記載：</p> <p>観光：地域資源を利活用した経済活動。</p> <p>まちづくり：地域社会の住民が展開する生活環境の改善運動。</p>	

<p>設問 4 問 2</p>	<p>下記の趣旨の記載： 長期にわたる地道なまちづくり活動は、魅力的な景観や町並みをもたらす。それらが観光的視点を生み、多くの来訪者を引き付けることができ、訪れたい空間や会ってみたい人物がそろっている地域には再訪させる動機も生まれる。近年では災害からの復興まちづくりにも、観光的視点を取り入れる重要性が指摘されている。</p>
<p>設問 5</p>	<p>下記の趣旨の記載： ① 観光客にとって非日常的な旅行先には、日常生活を営む人々が住んでいる。観光客がもたらす各種の活動が先鋭化すると、オーバーツーリズムと呼ばれる現象が生じる。 ② 観光には、地域に経済的利益をもたらすというメリットがあるが、そのメリットは観光事業に関わっていない住民には実感しづらく、観光客は招かれざる客という側面が存在する。また、季節労働の性質も持つ観光業は、安定的な雇用状況にあるとはいえない。 ③ 観光活動の過剰な集積は地域環境に負荷を与える。海外からの観光客の移動手段（飛行機など）は、多くの二酸化炭素を排出し、環境負荷が高い。また、観光客のマナーの低下によるごみの増加は、観光地の自然環境・生態系への悪影響が生じ、住民の生活環境を悪化させる。</p>

課 程	博士課程前期課程	コース	経済学専修コース
科 目	日本語	問 題	問題2

出題の意図	経済に関係する日本語のテキストをもとに、日本語の語彙力、日本語の読解力及び表現力を問う。
-------	--

解答例（解答のポイント）		
設問 1	① 乖離	② 介入
	③ 主流	④ 経常
	⑤ 傾向	⑥ 要因
	⑦ 購買	
設問 2	(a) 1	(b) 14
	(c) 3	(d) 8
	(e) 5	(f) 11
設問 3	多くの研究は喫煙習慣と肺がんは相関関係にあることを指摘する。よって、喫煙は控えた方がよいといえる。	
設問 4	縦軸左側に円ドル・レート、横軸に時間の経過をとって、両者の関係を示したものが実線である。また、縦軸右側に日米の相対的な（消費者）物価水準をとって、横軸との関係を示したものが破線である。1982年ころ1ドル=250円であったものが、1983年から1987年にかけて急速に円高になり、以降、2012年ころまで150円から75円の幅で為替変動していることがわかるが、この期間では実線と破線の比較から両者に相関がないといえる。	